

紫藤新聞



宮城県白石工業高等学校 報道委員会

〒989-0203 宮城県白石市郡山字鹿野43

TEL 0224-25-3240 FAX 0224-25-1476

特集

県高校写真展入賞作 金賞

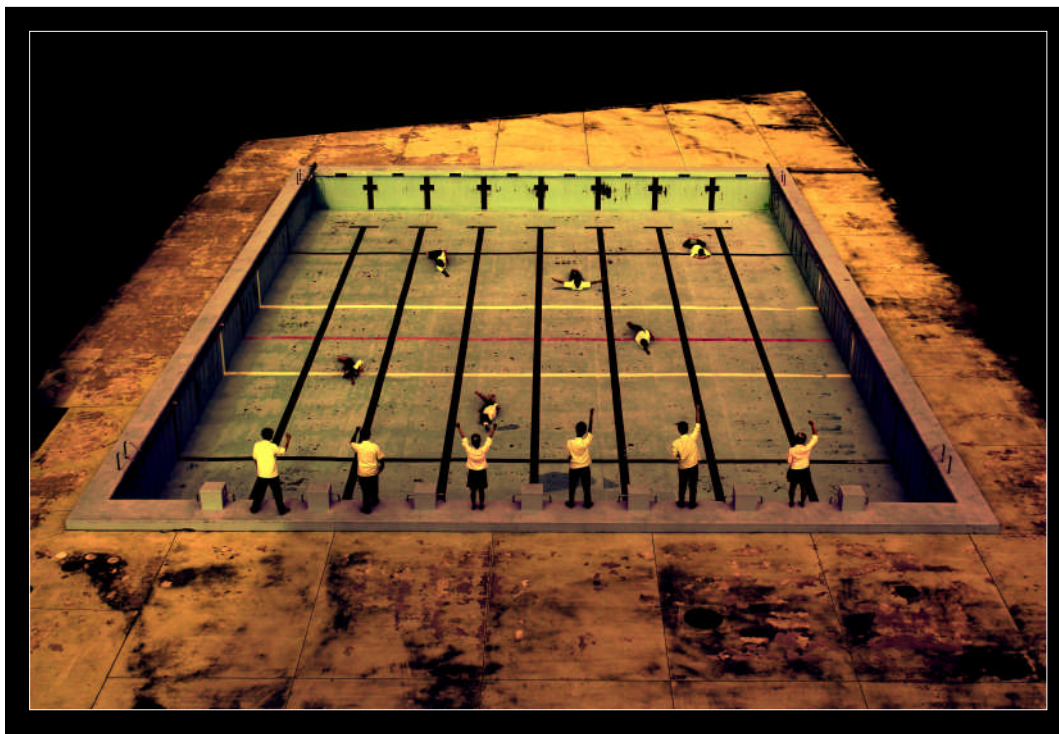
全国大会出展作

11月5日に行われた第21回宮城県高等学校写真展において、本校写真部から入賞した全作品を紹介します。

同展には県下43校から384点が寄せられ、38点が入賞しました。このうち本校勢は、金賞4点中3点、銀賞10点中4点、銅賞10点中2点、入賞14点中1点の計10点の表彰を受けました。

更に、顧問審査平均点の上位2校に与えられる「優秀校」、部員間投票平均点の上位2校に与えられる「推薦校」にも本校が選ばれました。

菊地さん、水島君、半澤さんの3作品は、来年7月28日から大津市で行われる全国大会に出展されます。



金賞



空への扉

菊地 麻里（建築科2年）

この作品は、学校にあった大きな水たまりに反射する空に、佇む少女を撮影したものです。

この少女の不安、悩み、希望などの複雑な気持ちを、色や空の光、水の波紋で表現しました。

写真とは、
創造するもの
水島 悠輔写真とは、
個性を表すもの
菊地 麻里

光の導き

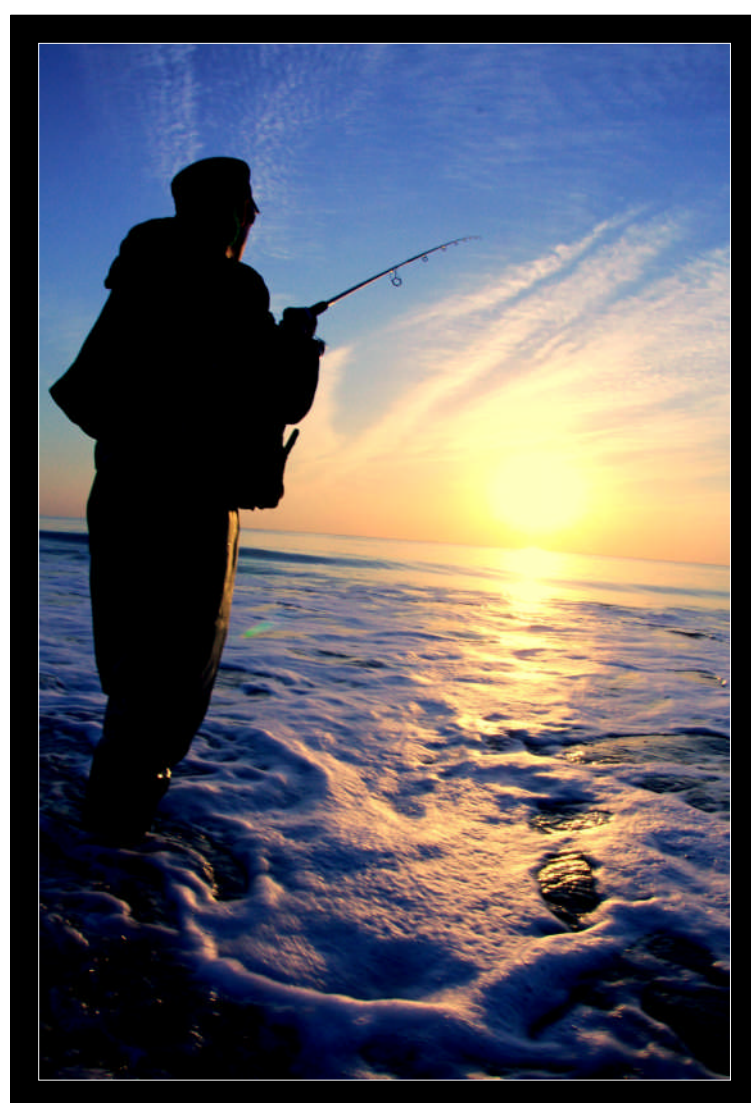
水島 悠輔（電気科2年）

この作品は、早朝の海に釣りをしている人を撮影したものです。

毎週朝五時に起きて釣りをしている人と一緒に海に入って釣り人の後ろから撮影しました。

金賞

全国大会出展作



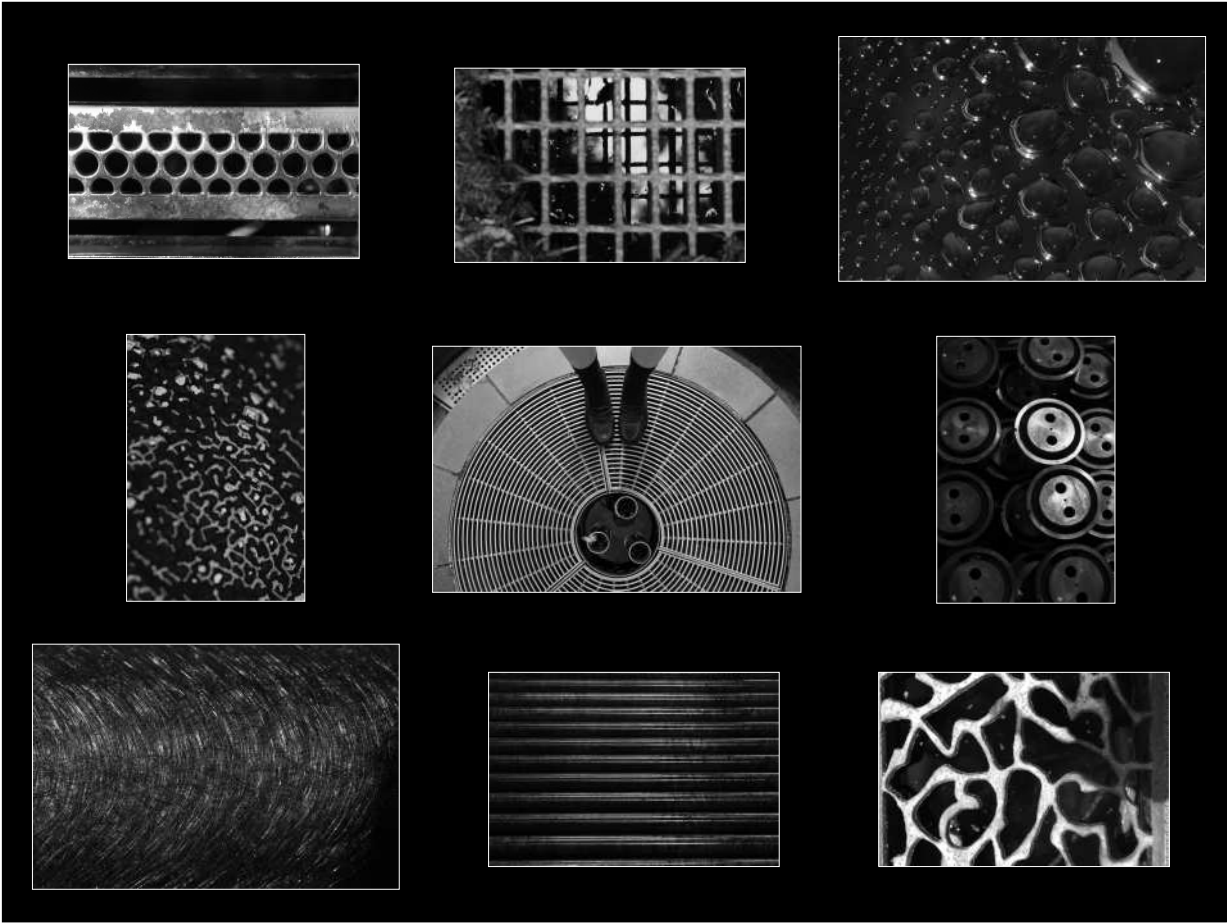
Noise～青春の渇き～

菊地 麻里（建築科2年）

この作品は、水のないプールで撮影しました。

ザワザワとしたプールサイドからNoiseというタイトルにしました。

退屈で怠慢な高校生活を表現し、不思議な作品にしました。



銀賞

日常のカケラ

菊地 麻里 (建築科2年)

この作品は、日常にある様々なカケラを撮り、組み合わせたものです。

あまり着目されないモノたちですが、日常を切り取ることで小さな魅力が感じられたらいいなと思いました。

ぐるぐると回るような複雑な気持ちを表しました。

銀賞



静かな息

菊地 麻里 (建築科2年)

この作品は、夏季大会の際に地面に止まっていた蝶を寝そべりながら撮影しました。

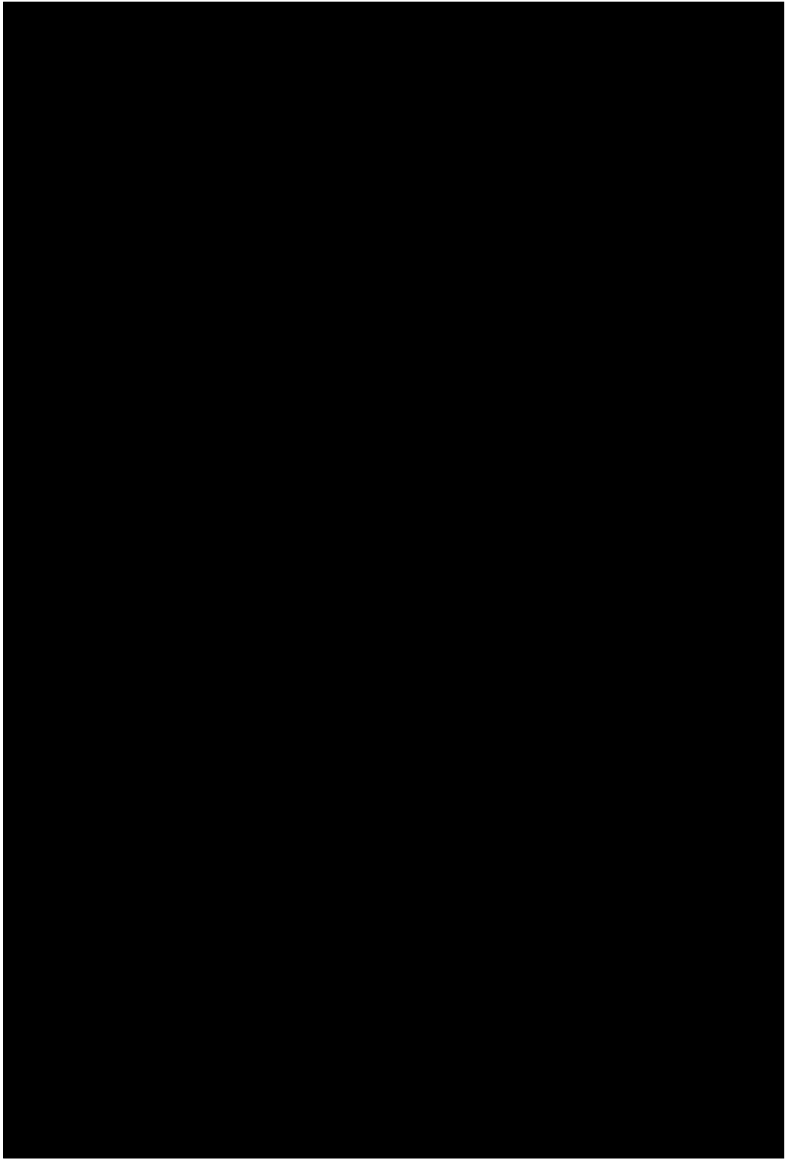
私は蝶が大嫌いなのですが、頑張りました。

静かにひそりと止まる蝶からは、どこか寂しく、静かで力強い、蝶の息を感じました。

写真とは、
ありのままを写すもの
半澤 佳奈美

銀賞

全国大会出展作



※個人情報保護のため非公開とさせていただきます

郷愁横町

半澤 佳奈美 (建築科2年)

この作品は、部活動で撮影に出かけた時に撮ったものです。

見かけた横丁の雰囲気に惹かれ部員の一人に立ってもらいました。

綺麗に背景をぼかすことができ、女の子の自然な表情を撮ることができて良かったです。

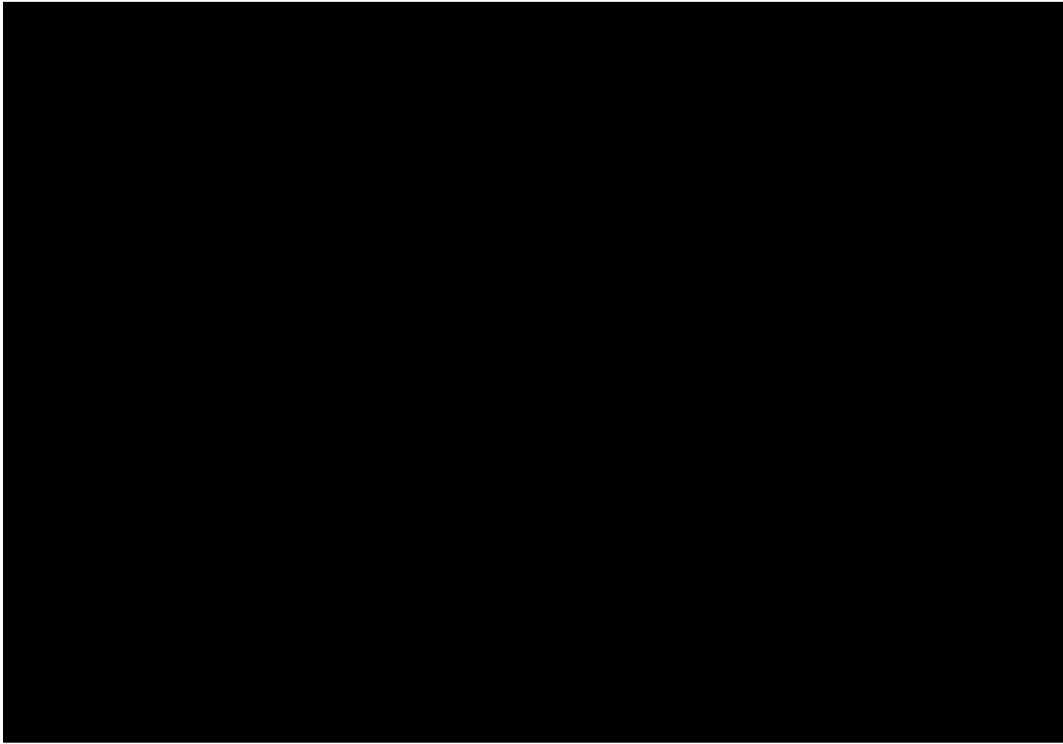


写真とは、
みんなが楽しめるもの
高野 響

銅賞

彩光の舞台
高野 響（建築科2年）
この作品は、普段の生活の中でよく目にする3匹を舞台の主役ばく見えるように撮影しました。
とくにカマキリは、夜に自分でライトを当てながら何度もシャッターをきったので、とても苦労しました。

銅賞



※個人情報保護のため非公開とさせていただきます

小さな優しさ

半澤 佳奈美（建築科2年）

この作品は、今年の夏に開催された全国高等学校総合文化祭に参加した時に撮影をしました。
撮影中に会った親子に声をかけて、かき氷を食べていた女の子を撮らせて頂いたものです。
かき氷を差し出す女の子がとても可愛かったです。

入選



写真とは、
誰でもできる芸術の一つ
檀崎 駿平

瑠璃色の想い

檀崎 駿平（設備工業科2年）

この作品は、合宿で行った田沢湖で夕方に撮影しました。
後輩2人に湖の中に入ってもらって夕日に照らされた湖と2人のシルエットが神秘的に写りました。
見たことが無いくらい綺麗な湖でした。